

文化と地理学ゼミナール（展）

担当者：戸祭 由美夫（文学部・教授） TA：中尾 千明（人間文化研究科・博士後期課程）
開講時期：後期 週時間：火曜3・4時限 履修者数：29名

授業概要・目的

学習・教育目標

地理学の考え方を、身近な地域を対象として、各種の地図類を使い、現地にも行って、できるだけ具体的に理解します。

授業の概要

1. 地理学のなかでの人文地理学分野に該当する内容を対象とする授業で、前期の「文化と地理学」とあわせて受講すると理解が一層深まります。
2. 本学が日本文化の中心地域に立地している利点を生かし、奈良・京都の地域文化遺産に重点を置きます。
3. 室内での授業においても、単なる講義形式ではなく、地理実習・作業を課し、室内授業の理解を深化させるために、野外での現地授業を3回行います。



スケジュール

日程	内容
10月2日	授業の進め方の説明。受講希望者が多数のために、事前予告どおり選抜テスト（大学敷地の外周を回らせて、その距離を予想させる）を実施し、29名に絞った。
10月9日	「平城京の条坊地割と現在の町割り」＜説明と地図作業＞
10月16日	「平城京の条坊地割と現在の町割り」＜説明と地図作業＞（前回の続き）
10月23日	「大学の近辺の平城京の街路をたどる」＜現地授業＞
10月28日	現地授業の復習
11月10日	「平城宮跡および京終地区の街路をたどる」＜土曜に現地授業＞（1.5コマ分）
11月13日	現地授業の復習
11月27日	「伏見の城下町と酒造業」＜説明と地図作業＞
12月4日	「伏見の城下町と酒造業」＜説明と地図作業＞（前回の続き）
12月9日	「伏見の町割りと酒造り」＜現地授業＞＜日曜に現地授業＞（3コマ分）
12月11日	現地授業の復習 レポートについての説明
1月22日	レポートの作成・提出
1月29日	レポートの返却と優れたレポートをOHPで示しつつ講評

取組内容・成果

次回以降の授業の改善の参考にするべく、この授業独自のアンケートを1月22日に実施しました。受講者29名全員から回答を得ました。以下、その結果の抜粋＜回答は全体の1/5を超えたもののみ＞を記します。

なお、集計結果を図表化した詳細は学内の教務掲示板に示します。

・受講の理由は何ですか？（複数回答可）

前期の「文化と地理学」を受講して面白かった：10 地理や地図に興味がある：8

- 1. 奈良、特に平城京に興味がある：7 講義概要をみて面白そうだった：10

- . 受講してみた感想はどうでしたか？
 とても面白かった：13 面白かった：14
- . 上の質問でそのように答えた理由は何ですか？（複数回答可）
 高校までの地理と違って新鮮：8 高校までの歴史と違って新鮮：7
 -1. 奈良、特に平城京について知ることができた：15
 -2. 伏見について知ることができた：13 先生の引率・説明で現地をみてまわられた：17
- . 講義の進め方はどうでしたか？
 わかりやすい：17 ふつう：7
- . そのうちで、室内での講義について、どうでしたか？（複数回答可）
 先生の話し方がわかりやすい：11 地図が多くてわかりやすい：14
 OHPが多くてわかりやすい：14
- . 野外での授業についてはどうでしたか？（複数回答可）
 先生の話がよく聞こえた：6 先生の話が聞き取りにくかった：11
 説明を受けている場所がよくわかった：9 先生の歩くのが早すぎてよく遅れた：11
- . 今回、野外現地授業を3度実施しました。それについて次の質問に教えてください。

第1回	10月23日（火）	大学南門から東大寺の転害門まで、平城京外京の大路跡をたどる。
第2回	11月10日（土）	平城宮跡の南側の宮門跡と大路跡をたどる。
第3回	12月9日（日）	伏見の城下町や酒造業を巡る。

- (1) 感想はどうですか？それぞれ ~ から選んでください
 とても面白かった 面白かった ふつう つまらなかった 不参加
 第1回《 :6 :6 :12》第2回《 :9 :11》第3回《 :13 :10》
- (2) 第1回～第3回のなかで特に印象深かった場所・地点があれば具体的に記してください。
 第1回：転害門（7） 第2回：朱雀門（7）〔以下、中略〕
- . 成績評価方式は、シラバスに記したように、出席して地理作業をするという平常点を重視し（70点）、それと現地踏査レポート（30点）を併せて、100点満点で採点する方式をとります。今後どうしたほうが適切だと思いますか？
 このままでよい：22
- . レポートはA3判で1枚にまとめる方式をとりました。今後どうしたほうが適切だと思いますか？
 このままでよい：28
- . 今年度は、この授業が現代GP授業に指定されたことから、5種類の地形図を無料で配布しました。それらは、どの程度役立ちましたか？それぞれ ~ から選んでください。（複数回答可）
 室内授業で役立った 現地授業で役立った レポート作成に役立った
 イ) 2万5千分の1地形図「奈良」図幅：《 :19 :15 :6 》
 ロ) 2万5千分の1地形図「大和郡山」図幅：《 :21 :8 》
 ハ) 1万分の1地形図「奈良」図幅：《 :16 :19 :8 》
 ニ) 1万分の1地形図「西大寺」図幅：《 :17 :16 :8 》
 ホ) 1万分の1地形図「伏見」図幅：《 :9 :23 :19 》
- . その他講義中に気づいたことなどがあれば下に書いて下さい。
 〔回答が多数・多様なために省略〕

今後に向けて

奈良・伏見ともに室内での説明に時間不足だったので、上記のアンケートでの受講生の意見も生かしつつ、来年度は奈良を対象地域をしばって、3回の野外授業を行いたいと思います。

